

2018年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	経営ビジネス学科						
科目名	基礎経済学						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	1年前期		
必修・選択の別	必修科目(経営マネジメントコース)／必修科目(グローバル経営コース)						
担当者	飯島高雄						
授業の到達目標(シラバスから)	<p>受講者は、この授業を履修することによって、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 市場メカニズムが効率的な資源配分を実現することを説明する</li> <li>2) 近年の日本経済の景気変動を説明する</li> <li>3) 日本企業が直面する経済の構造変化とその対応を説明することができるようになります。</li> </ol> <p>この科目の修得は、本学科の定めるディプロマポリシー4-2)の達成に主体的に関与し、1-1)、2-2)の達成に付随的に関与しています。</p>						
日程と内容	<p>4/12 導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法</p> <p>4/19 戦後日本経済の概略 戦後の金利、為替、株価</p> <p>4/26 高度成長期</p> <p>5/1 バブルの時代 長期低迷の時代</p> <p>5/10 リーマン・ショック 欧州財政危機</p> <p>5/17 アベノミクス</p> <p>5/24 中間まとめ</p> <p>5/31 日本の人口構造 家計消費と貯蓄</p> <p>6/7 雇用と失業 増加する非正規雇用</p> <p>6/14 社会保障の現状 少子高齢化問題</p> <p>6/21 食料問題 エネルギー問題</p> <p>6/28 物価と地価 デフレ</p> <p>7/5 日本の財政 財政赤字</p> <p>7/12 景気の変動 景気の現状</p> <p>7/19 総まとめ</p> <p>7/26 期末試験</p>						
成績評価基準	定期試験	100%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題 演習		計	100%			
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年の日本経済の景気変動が説明できる。:達成した</li> <li>・財政及び金融部門が抱える問題とその施策が説明できる。:達成した</li> <li>・国際経済の動向と日本の貿易・為替制度が説明できる。:達成した</li> <li>・日本企業が直面する経済の構造変化とその対応が説明できる。:達成した</li> </ul>						
反省点	当初予定のシラバス通りに授業ができなかった						
来年度の計画	シラバスに沿って授業を行う						
授業評価中間アンケートに対するコメント	中間アンケート未実施						
授業評価アンケートに対するコメント	良好な授業環境の確保に努力したい。						
履修登録者数	147名	定期試験 受験者数	140名	合格者数	118名	合格率	84%